

平成24年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふりがな	むらおかじょうしのれきしをまもるかい		
団体名	村岡城址の歴史を守る会		
代表者氏名	(肩書:代表理事) 小林 博		
設立年月日	昭和・平成	21年 12月 12日	構成員数 44人
設立目的	歴史ある村岡城址を良好な形で維持管理するための支援や、村岡城址の良さを広く周知していくための各種イベント等を企画検討していくことを目的とする。		
これまでの活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・村岡城址周辺の修繕、整備 ・里山遊歩道の整備、景観植樹 ・案内看板、説明看板の整備 ・雪割草等の保護活動 ・まちめぐりやふるさと物語ツアーでのガイドと郷土料理の提供 		
過去の補助実績 (該当する場合のみ)	年度	補助を受けた制度の名称	補助金額(円)
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (どちらかに 印)	

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択】

事務所所在地		[公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開]	
電話・FAX番号等	電話 FAX	[公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開]	
	Eメールアドレス		
担当者連絡先	氏名	[公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開]	
	住所		
	電話・FAX番号等		電話 FAX
			Eメールアドレス
添付資料	名簿またはこれに類するもの	[公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開]	
	規約またはこれに類するもの	[公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開]	

個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に付けてください。

2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

<p>事業名</p>	<p>郷土の偉人「風間信濃守」、村岡城主「村岡三郎」紹介と保内郷の地域づくり事業</p>
<p>事業実施の目的 (目的 現状 課題 必要性)</p>	<p>地域に眠る資源を活用した魅力ある地域づくりと地域住民の交流の場を提供し、保内郷地域としての情報発信と活性化を図る。</p>
<p>事業内容 (実施月日 実施場所 参加者数 実施内容等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・村岡城址遊歩道の管理と整備 ・ミニトレッキングガイドで歴史散策 ・信昭公祭の開催(春の桜まつり - 広く内外への周知と郷土料理のふるまい) ・保内郷地域と戊辰戦争との関わりの情報発信 ・村岡三郎交流会の実施(秋のもみじまつり - 地域の老人を招待し、自然や落語を楽しんでもらう) ・山野草の保護活動
<p>本年度の事業スケジュール</p>	<p>24年 4月～9月 村岡城址遊歩道の管理と整備(看板設置、草刈等) 4月 信昭公祭(春の桜まつり)、歴史散策 10月 村岡三郎交流会(秋のもみじまつり - 歴史講話、茶話会)、歴史散策 4月～11月 保内郷地域と戊辰戦争との関わりの情報発信 25年 3月 山野草保護活動</p>
<p>地域活性化の波及性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の内外へ風間信昭公、村岡三郎の実績を周知することで、地元住民が自分の生まれた場所の歴史を理解し、親しみを深めることができる。 ・長岡地域で一番に春が訪れる地の利を活かした、魅力ある早春の雪割草、カタクリ群生地と遊歩道の整備で、里山トレッキングと郷土の歴史文化を体感できるようになる。 ・地元の歴史を肌で感じ、郷土料理を目と舌で味わうことで、地域の素晴らしさを広めることができる。 ・七段に植え込まれたしだれ桜の新名所として認知度が上がり、来客者が増える。

事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項 目	予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)	400,000	
自 己 資 金	100,000	
特 定 財 源	寄附金	
	参加費	
	その他収入金	
	小 計(D)	
そ の 他		
合 計	500,000	

支出の部

(単位:円)

項 目	予算額	内 訳		
補 助 対 象 経 費	報償費	80,000	信昭公祭、交流会出演者謝礼	
	需 用 費	330,000	チラシ、紙工作印刷	50,000
			食材	60,000
			プラ容器、割り箸等	20,000
			割烹着 @3,000×15着=45,000	
案内サイン@20,000×4基=80,000				
のぼり旗 @3,000×20組=60,000				
燃料費	15,000			
使 用 料	40,000	テント、イス借料	20,000	
		妙法寺本堂、庫裡、茶室、トイレ使用料	20,000	
原材料	50,000	休憩用ベンチ作成原材料		
小 計(C)	500,000			
補 助 対 象 外 経 費				
	小 計(B)			
合 計(A)	500,000			

項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。